

## 令和5年第5回東松山市教育委員会会議録

招集告示	令和5年5月22日			
招集期日	令和5年5月29日			
開会の場所	総合会館3階 301会議室			
開閉の日時	令和5年5月29日 午後1時30分から 令和5年5月29日 午後4時35分まで			
議長	吉澤 勲 教育長			
出席委員	教育長職務代理	稲垣 孝章		
	委員	宮村 英里子		
	委員	田中 純一		
	委員	利根川 澄子		
会議出席者	学校教育部長	小林 強	生涯学習部長	柳沢知孝
	子ども家庭部長	神庭法子	学校教育部次長	野口高志
	生涯学習部次長	田島信子	子ども家庭部次長	田島裕之
	教育総務課長	橋本光能	学校教育課長	久保田慶一
	スポーツ課長	山口 勉	子育て支援課長	大石和夫
	保育課長	阿部康裕	学校給食センター所長	須澤 理
	市立図書館長	厚木秀夫	きらめき市民大学事務局長	小関一史
	埋蔵文化財センター所長	佐藤幸恵	教育総務課副課長	千代田章男
	生涯学習課副課長	小林玲人	教育総務課主事	若松春良
書記	教育総務課 若松春良			

## 日程第1 開会

教育長

ただ今から令和5年第5回東松山市教育委員会を開会します。  
なお、本日は傍聴の申し入れがございます。教育委員会会議規則第14条により「教育長の許可を得て傍聴することができる」ということになっておりますが、本日は議案第15号から議案第22号までが人事に関する案件でございますので、これらの案件は非公開とし、それ以外の部分を公開とすることで許可したいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

委員

〔異議なしとの声あり〕

教育長

それではそのように傍聴を許可します。  
また、非公開とした案件についての会議録は公表いたしません。

(傍聴人入室)

教育長

本日の会議は、議案第15号から議案第22号までが人事に関する案件であるため非公開とします。それ以外について傍聴を許可することといたしますので、傍聴人は、傍聴人規則に従って傍聴されるようお願いいたします。

## 日程第2 会議録の承認

(令和5年第4回東松山市教育委員会会議録の承認)

## 日程第3 議事

教育長

これより議事に入ります。はじめに、人事に関する案件について議題といたします。傍聴人は一時退室をお願いいたします。暫時休憩といたします。

(傍聴人退室)

(議案第15号から議案第22号までは非公開案件のため、議事録も非公開です)

【以下、非公開案件】

【以上、非公開案件】

(傍聴人が帰られたため再入出なし)

**教育長** 次に、協議第3号「教育委員会の事務に関する点検評価について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

**各課所長及び教育総務課副課長** (協議第3号について説明)

**教育長** 説明は終わりました。これより質疑に入ります。本件につきましては、はじめに評価調書の基本目標ごとに質疑を行い、その後全体を通しての質疑を行うことでよろしいでしょうか。

はじめに、基本目標Ⅰ「学校教育の充実」について質疑はございますか。

**宮村委員** 全体的に細かく、主な取組まで丁寧に書かれていると思いましたが。ただ目標値に関しては、実績値より翌年度の目標値が低い箇所があり、実績値と目標値に連動性はありませんが、その点はいかがでしょうか。

**教育総務課長** 本市の総合計画でも、向こう5年間の目標値の設定をすると、その後目標値を修正しないで集計することになっています。そのため目標値の修正は行わないと考えていますが、今後の結果に対する分析、実際に取り組む目標は別の方法で定めることができると思っております。

**教育長** 指標自体は変わらず、その指標をかなり上回ってきている場合は今後の方向性で、さらに上方修正をしていくなどの方向で考えていくということです。

**田中委員** 全体的なところで、今後の方向性は、特に評価指標の実績値が下がったところについて、どうして下がったのか、今までの経緯などを見て分析した内容を書いていただくと、対策をしていく方法が分かりやすいと思いました。

**教育長** 全体に渡ってもう一度、しっかりと分析をするようお願いします。

**稲垣職務代理** 今後の方向性については、方向性を示唆するような、例えば具体的な例示をするのか、お考えを教えてください。

**教育総務課長** 今後の方向性の部分については、どう分析したのかを踏まえ、具体化できるものは具体化をして書くようにしております。

す。

#### 稲垣職務代理

まず9ページ、今後の方向性の下の方にある「総合的な視点」は抽象的で、先が見えない感じがしました。

次に11ページ、今後の方向性で「学校と家庭がより密に連携し」はどうやって連携するか書かれていません。

次に13ページ、一番下の「考え議論する道德の授業を実践」で、例えば事業研究会の充実など、何か策が見えるとよいと思います。

次に15ページ、「子供の発達や学びの連続を視野に入れた幼児教育を行い」とありますが、例えば小1プロブレムのことを入れることも考えられると思いました。

次に17ページ、「電子化・効率化を進め、本来の職務である『教員が子供たちと向き合う時間』を増加させる」と書いていることは本当に素晴らしいことだと思いました。ただ、「教員の資質向上のための研修を充実させ」では方向性が見えないと思いました。

次に19ページは復帰率について、学校に行かなくてもよいという風潮も出てきているので、発生率も含めて考えていく必要もあるのではないのでしょうか。

次に21ページ、小中一貫の今後の方向性で「小中学校で共有し、実現可能な連携や手法を共有し」は、どのようなことが実現可能か分かりません。例えば「小中での授業参観を行う」などとすると、具体的になるとと思いました。

次に23ページの今後の方向性にある「教育活動に支障を来す場合は、方策の検討を行う」ことは、支障を来す部分がはっきりしないため、ある程度教育委員会で定めるとよいと思いました。

#### 利根川委員

20ページの小中一貫校の教育について、英語教育のことも、小中乗り入れの授業も行っていますが、特色としては英語教育に特化していると認識してよろしいのでしょうか。

#### 学校教育課長

小中一貫教育特認校の特色といたしましては、英語教育に加え小中学校9年間を連続した学びとして捉えるところに、特色があると考えております。教員の学校間の乗り入れや、体育祭、運動会等では子供同士のやりとり等により、中1ギャップをなるべく感じないような取組を進めているところでございます。

**宮村委員** 点検評価報告書は点検して評価して報告するものなので、その事実を書いて終わりにするのでしょうか。それとも出された要因などを基に今後どうするかを載せるのでしょうか。

**教育長** 基本的には、先ほどから議論になっているように、結果から原因を考え、今後の方向性、解決策等について示すところまでのものを作成します。

**宮村委員** 反省点や方向性も併せて載せていくということですね。

**教育長** 今後の方向性の項目で示していこうとするものです。

**教育長** よろしいでしょうか。続いて、基本目標Ⅱ「教育環境の整備・充実」について質疑はございますか。

**稲垣職務代理** 25ページのところで「食についての正しい理解や望ましい食習慣の形成のための食育活動を推進」とは、どのような食育活動なのかを記載することで、方向性が見えるとよいと思います。

**学校給食センター所長** 具体例を記載します。

**稲垣職務代理** 例えば学校では学級活動などで食育の指導を扱うので、どのように啓発しているのか書かれていれば、分かりやすいと思います。

**教育長** 学校教育課と連携して進めていただきたいと思います。

**田中委員** 安心して快適な学習環境について、1日に1食しかご飯を食べていないお子さんもいらっしゃることをお伺いし、非常にショックでした。子供食堂は地域が偏っていますが、教育委員会では、食事が満足に取れない子がどの地域にいる等、把握されていますか。

**学校教育部次長** 学校で、生活アンケートや、普段の子供たちの様子などを見て、食の細さや身なり等を含め細やかに捉えて、把握することになると思います。立ち入って聞いても把握ができるケースとできないケースがあると思いますが、学校レベルで働きかけをして得た情報をいただくことはできると思います。

**教育長** 調査、対応策も含めて検討して行わなければいけない、かなり大きな課題なので、考えていかなければいけないと思います。

**教育長** よろしいでしょうか。続いて、基本目標Ⅲ「家庭・地域の教育力の向上」について質疑はございますか。

**稲垣職務代理** 29ページのノーゲームデーのことについて、親子で読書をするなど、もう少し発展的な家庭の啓発を考えていくことを記載してはいかがでしょうか。

それから、31ページの「学校の情報を家庭・地域に発信する回数」について、適切な情報を適切な機会に発信すればよく、私は週1回程度でよいと思います。そのための情報発信を教育委員会がサポートすると記載すれば、更によいと思いました。

**学校教育課長** まずノーゲームデーの関係につきまして、「ノー」という「しない」という取組ではなく、読書等の取組を「行う」という方向で進める方がよいと思います。一方で、スクリーンタイムという、画面を見続けてしまうような時間が増えてしまっている部分があります。家庭でのスクリーンタイムを減らしていく、適切な時間にしていく働きかけは必要かもしれないと思いますので、バランスをよく見ながら取組を進めていきたいと思えます。

もう1点のホームページの更新につきまして、市のサポートとしては、家庭への通知等の電子化などの部分に対しサポートを行い、負担が減らせればと考えております。教育委員会からは、最低限、学校だよりを月1回、更新をお願いしているのが現状でございます。適切な頻度で発信していくことを進めていくと共に、ご指摘いただいたとおりサポートすることについて、記載をしていきたいと思えます。

**稲垣職務代理** ノーゲームデーは、やるなという印象が強いので、積極的に取組を進めていくというような趣旨を伝えていく方がよいと思えました。

**教育長** ご指摘いただいたものを受けて、文章を整えるようお願いしたいと思います。

**利根川委員** 28ページのその他の主な取組の④に、「家庭と連携した『宿題・手伝い・明日の準備』の徹底」とありますが、ここに「早寝・早起き・朝ご飯」なども入れることができますか。

**学校教育課長** 「東松山の子供たちはこれができます」というポスターがあり、その中の1つとして「早寝・早起き・朝ご飯」の内容が入っている状況でございます。

**利根川委員** 学校内で見ていただけるような場所に、掲示していただけたらよいと思います。

**教育長** よろしいでしょうか。続いて、基本目標Ⅳ「生涯学習の推進」について質疑はございますか。

**宮村委員** 34ページのその他の主な取組の⑤にある、児童室に新型コロナウイルスの感染対策として椅子の設置を取りやめたというのは、今年度も継続しているのでしょうか。

**市立図書館長** 今年度につきましては見直しをさせていただいて、元の状態に戻しております。

**教育長** よろしいでしょうか。続いて、基本目標Ⅴ「生涯スポーツの推進」について質疑はございますか。

**稲垣職務代理** 39ページの今後の方向性について、「ウォーキングセンターをより市民に身近で魅力ある施設となるよう」とありますが、方向性としてはどのようなことがありますか。

**スポーツ課長** 言葉については、第3期スポーツ推進計画に書かせていただいた文言をそのまま採用しています。内容として、1つは来館者数を増やしたいと考えております。ウォーキングセンターの来館者数がここ数年顕著に、10年程前をピークに減少してきています。市民の方に立ち寄っていただける施設になるよう、少し工夫をしたいと思っています。具体的には、ウォーキングの拠点であると同時に自然学習の場という位置付けもあり、以前は小中学生や保育園児などが来ていた時期もありますので、また来ていただけるようにしたいと思います。また、立地がよいので、一般の方に来ていただけるように、草花を鑑賞できるようにしたいと思いますと考えております。

**稲垣職務代理** 今お話いただいたことが市民に身近な例示なので、文の中に少し入れてもらえばと思います。

**教育長** よろしいでしょうか。続いて、基本目標VI「文化・芸術の振興」について質疑はございますか。

**稲垣職務代理** 43ページの今後の方向性について、「既存団体との協働体制の強化」はどのようなイメージでしょうか。

**生涯学習課副課長** 東松山市文化団体協議会の事務局を生涯学習課が務めておりますので、そちらの団体と各種事業を行うときに相談等もあると思いますので、協力をしていくことを考えております。

**稲垣職務代理** 今までやっていたことの回数を増やすのか、中身の質を何か変えるのか、「強化」の仕方について教えてください。

**生涯学習部長** 今年度から、文化団体の方々が自分たちのイベントを行う際に支援する補助金を用意することや、展示の場や発表の場を支援していくことがあります。例えば新規事業として、高坂彫刻プロムナードの中通公園でイベントを行い、発表の場としてご案内することなどを想定しています。協働体制としては、高田博厚展の受付・案内係として造詣の深い方においてもらうことで、市民の方に聞かれたことを答えていただけるとイメージが沸きやすいと思いますので、そのような方向で進めています。

**稲垣職務代理** お話はよく分かりました。文章で少しでも入れてもらえば、「強化」の意味が分かりやすいと思います。

**教育長** 発表の場の支援や協働の場を増やすところを、具体的にお願いしたいと思います。

**利根川委員** 先日きらめき市民大学で行われた高田博厚の講演について、高田博厚さんと音楽の関連性を教えていただけますか。

**生涯学習部長** 高田博厚自身は幼少期を音楽に触れないで育っており、自分では音楽ができません。30歳のときにフランスに渡り、ある程度以上の文化人がピアノやバイオリンを弾けて当たり前な世界に行き、音楽ができない自分を恥じました。戦前に行って、戦争が終わっても帰ってこなかった30年程の間にクラシックなどを聞いて勉強し、日本に帰ってきた頃にはクラシックの第一人者として、レコード雑誌などから批評を頼



まれていました。

**教育長** よろしいでしょうか。続いて、基本目標Ⅶ「文化財保護」について質疑はございますか。

**利根川委員** 東松山市文化財専門調査員による、指定文化財パトロールを実施する回数が減っていた理由を教えてください。

**埋蔵文化財センター所長** 個人でお持ちの指定文化財もあり、コロナ禍により行けなかった場所が多かったということがあります。昨年度は職員自ら行いましたので、件数が増えました。

**宮村委員** 6ページの目標値がある評価指標の欄に、米印等で「5年間の計画の指標を使っています」等、目標値の方が低い理由が分かるように、記載を追加することはいかがでしょうか。

**教育総務課長** 説明を加えた方が分かりやすいと思いますので、「第2期東松山市教育振興基本計画において策定した目標値を使っています」といったような記載を、追記したいと考えております。

**生涯学習部次長** 先ほどの宮村委員からの質問に対しての補足ですが、目標値とその実績が離れていることについて、最上位計画で総合計画の審議会の中でも同じようにおっしゃった方がいらっしゃいました。政策推進課の方で変更することも検討するということでした。

**稲垣職務代理** 点検評価報告書がより実効性のあるものとして次に繋がるような評価になるように、ご期待申し上げたいと思います。

**教育長** 他にございますか。ないようですので、以上で協議第3号を終了します。本件については、本日の意見を踏まえて、事務を進めるようにしてください。

**教育長** 次に、報告第15号「こども家庭庁の設置に伴う関係条例の整理に関する条例について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

**保育課長** (報告第15号について説明)



**教育長** 次に、報告第17号「令和5年度東松山市一般会計補正予算（第1号）について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

**子ども家庭部次長** （報告第17号について説明）

**教育長** 説明は終わりました。これより質疑に入ります。本件につきまして、何か質疑はございますか。

**教育長** ないようですので、質疑を終了します。

#### 日程第4 教育長報告

**教育長** 教育長報告に移ります。まず、私の方から報告を申し上げまして、次に学校教育部長・生涯学習部長・子ども家庭部長以下で引き続き報告をさせていただきます。

#### ◎主な行事日程について説明

**学校教育部長** はじめに、教育総務課から報告がございます。

**学校教育課長** ◎学校プールの在り方の検討について

**稲垣職務代理** 水泳事業の廃止とありますが、学習指導上問題ありませんか。

**教育総務課長** いくつかの条件があり、施設が老朽化していたり、民営のプールの活用ができなかったりする場合には、学習指導要領の中でも実技の授業をしなくてもよいというような表現がありましたので、廃止も可能だと考えております。

**学校教育部次長** 天候不順が続く場合は、授業を行わなくても履修漏れにはなりません。また、特別なケースで、その地方自治体のプールが老朽化のため使えず、受入れ可能なプロセスがなく、やむを得ないというときに行わないことができるということです。

**学校教育部長** 県内ですと羽生市と鴻巣市では、小学校は行っていますが、中学校は廃止となっています。

**稲垣職務代理** 命を守ることは最も大事なことなので、小中を通して一切、水泳の授業を受けさせない状況には課題があると思います。

**教育長** 少なくともそういったところは、小学校のうちに泳げるようにして、中学では廃止するということです。

**学校教育部次長** 水に関する学習でプールができない場合については、座学で水の中での命のことや、水害のこと、泳ぎに行ったときの危険回避の仕方などを必ず行うこととされています。

**生涯学習部長** 特にございません。

**子ども家庭部長** 特にございません。

**教育長** 報告は終わりました。ただ今の件について、何かございますか。

**教育長** その他に、委員の皆様からは何かございますか。

**教育長** ないようですので、以上で教育長の報告を終わります。

#### **日程第5 会議録署名人の選任**

**教育長** 続きまして、会議録署名人の選任ですが、本日の会議録署名については、稲垣職務代理にお願いいたします。

#### **日程第6 閉会**

**教育長** 以上で、本日の東松山市教育委員会会議を終了いたします。

上記会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年6月26日

教 育 長      吉 澤      勲

委      員      稲 垣      孝 章

書      記      若 松      春 良